KYOJO





2026 KYOJO CUP RACE REPORT

FUJI SPEEDWAY

Rd.5

10.31 [sat] - 11.1 [sun]

[place] 富士スピードウェイ（静岡県小山町）

[weather] sat 晴れ sun 晴れ

[spectators] 11,300人（sat 4,300人 sun 7,000人）

Rd.1	FUJI SPEEDWAY	MAY 9 - 10
Rd.2	FUJI SPEEDWAY	JUL 18 - 19
Rd.3	FUJI SPEEDWAY	SEP 5 - 6
Rd.4	FUJI SPEEDWAY	OCT 10 - 11
Rd.5	**FUJI SPEEDWAY**	**OCT 31 - NOV1**

TOM'S

斎藤愛未がポール・トゥ・ウィンで逆転チャンピオンを飾る!!
バートン・ハナは不運もあり19位。

QUALIFYING/SPRINT

QUALIFYING 天候：晴れ｜気温：19℃｜路面温度：24℃　SPRINT 天候：晴れ｜気温：19℃｜路面温度：23℃



2026年の KYOJO CUP 最終戦は、週末を通して天候に恵まれ、全セッションがドライコンディションで行われた。シリーズランキング３位で迎えた斎藤は、走り出しからライバルを上回るタイムを記録し、予選ではポールポジションを獲得。10 周で行われた Sprint でも、終始ライバルを寄せ付けない走りでトップチェッカーを受け、日曜日の Final を前にランキング首位に浮上した。予選で今季自己ベストとなる５番手につけたハナも、Sprint ではライバルの猛追を受けながらポジションを守り抜く走りで５位を獲得。翌日の Final で表彰台を狙える好位置につけた。

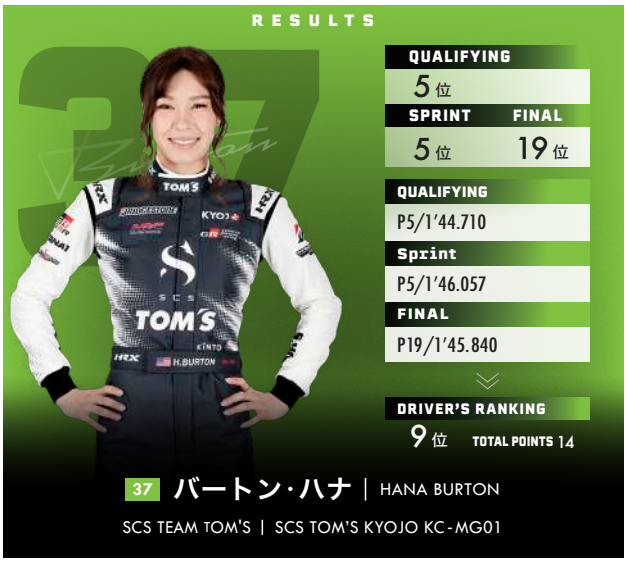
FINAL

天候：晴れ｜気温：18℃｜路面温度：22℃



15 周で争われた Final。ポールポジションからスタートした斎藤は、序盤から２番手のライバルに接近されるが冷静にトップを守り、後半には徐々にギャップを広げていった。最後は 1.7 秒のリードを築いてトップチェッカーを受け、今季２勝目をマーク。自身２度目となるシリーズチャンピオンに輝いた。
5 番グリッドからスタートしたハナは、序盤から力強い走りをみせるが、リヤタイヤを左右逆に装着するミスがあり、緊急ピットインを余儀なくされる。コース復帰後も他車との接触でフロントウイングを破損する不運に見舞われたが、マシンの修復を経て最後まで諦めずに走り抜き 19 位で完走を果たした。





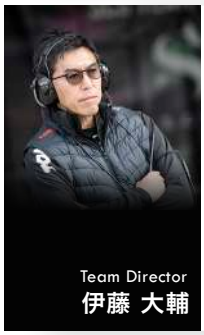
TOM'S



今年最後のレースで、一度もトップを譲らずに優勝できたことは嬉しいです。手強いライバルばかりなので、少しでも隙を見せれば仕掛けてくると思っていたので、最初はドキドキしながら走っていましたが、チームからの無線情報のおかげでマイペースを保って走ることができました。車両がVITAの時にもチャンピオンを獲っていますが、そこからメンタル面やレースに対する考え方など、いろんな部分で成長できたと思っています。前回チャンピオンになった時よりも嬉しい気持ちが大きいです。



今シーズンはペースはあったのですけど、それをすべて引き出すことができないことが多かったです。今回はしっかりとまとめることができて、予選で良い順位を獲得できました。Sprint では守ることに徹してペースを上げられなかったので、Final は積極的に攻めていこうとトライしました。タイヤの装着ミスで後退することになりましたが、1 周目のバトルは楽しかったですし、自分自身の成長を感じることができた最終戦でした。



斎藤選手は今週末を通して素晴らしい走りで、予選・Sprint・Final と完全制覇で逆転チャンピオンを獲得してくれました。チームとしても良い形で終えることができてよかったです。Final ではセーフティカー明けのリスタートでヒヤリとするシーンがありましたが、そこを守りきった後は確実に差を広げていく強さをみせてくれました。
ハナ選手は、チーム側のミスで良いリザルトを残してあげることができず申し訳ない気持ちです。そのなかで予選、Sprint での走りを振り返ると、今季を通して彼女の成長を一番感じることができたのは収穫でした。
今シーズンも多くの皆様から温かいサポートをいただき、誠にありがとうございました。皆様の力強いご支援のおかげで、年間チャンピオンのタイトルを獲得し、素晴らしいシーズンを締めくくることができました。最後まで全力で戦い抜いたドライバー、エンジニア、メカニックをはじめ、チームを支えてくださったスポンサーの皆様、そして応援してくださったすべての皆様に、心より感謝申し上げます。来シーズンもチーム一丸となり、ディフェンディングチャンピオンとしての誇りと責任を胸に、タイトル連覇を目指して挑戦し続けます。引き続き、熱いご声援をよろしくお願いいたします。















S C S
TOYOTA GAZOO Racing
GR TG-RR
BRIDGESTONE
VAZAPA
カローラ静岡
KINTO
熊本トヨペット
SAISHUNKAN GROUP
TAKAMA COMPETITION PRODUCTS

TOM'S

全大会終了時点

ドライバーランキング

2026 KYOJO CUP

順位	Car No.	ドライバー	総合	Rd.1			Rd.2			Rd.3			Rd.4			Rd.5		
				QP	SP	FIN	QP	SP	FIN	QP	SP	FIN	QP	SP	FIN	QP	SP	FIN
1	36	斎藤 愛未	102	1	4	11	3	8	20	1	6	11		4		3	10	20
2	38	佐藤 こころ	89		6	5		6	11		3	4	1	8	20	2	8	15
3	39	富下 李央菜	88	3	10	20			6	3	10	15		3	5		5	8
4	7	翁長 実希	77		5	8	2	5	15	-	-	-	3	10	11	1	6	11
5	10	チコンテ･ジョアンヌ	70	2	8	15		3	8		5	8		6	15			
6	86	下野 璃央	53		3	4		4		2	8	20			8			4
7	18	三浦　愛	34		2	6	1	10			1			5			3	6
8	3	松井 沙羅	22			2			3		2	6		2			2	5
9	8	佐々木 藍咲	14		1	1		1			4	3	2	1	1			
9	37	バートン・ハナ	14			3		3	4			1					4	
11	11	ラダッツ・ペイジ	13						5			5			2		1	
12	32	金本 きれい	12						2			2			6			2
13	4	平川 真子	6												3			3
14	17	白石 いつも	5						1						4			
15	33	岩岡 万梨恵	1															1
-	9	ピンコウスキー･ケルシー	0															
-	12	いとう りな	0															
-	35	リムナンタラク･シタルウィ	0															
-	57	ジャオ・ユン・チェン	0															
-	59	織戸 茉彩	0															
-	87	山本　龍	0															